

お詫びと訂正：広報10月11日号の町報川柳の植木英夫さん(鮎貝)の作品は「笑顔なくテーブル越しに握手する」の誤りでした。お詫びして訂正いたします。



『カサカサなおるよ』

保育士「今日の給食は焼きそばだよ」  
 Yくん「先生、僕、めんとお肉だけにして」  
 Tくん「俺も野菜嫌いだけど、食うことにした。だって、肌のカサカサ  
 1週間ぐらい食うど治るって医者に言わっちゃも。  
 Y君、肌カサカサしねぐなっから、野菜少し食ったら？」  
 Yくん・・・シーン

荒高掲示板 ~県立荒砥高等学校~

文化の秋 荒高生も活躍しています。

第36回山形県高等学校総合文化祭囲碁部門女子個人  
 高文連賞(第2位) 金田 南美(2年)  
 第3位 渋谷 悠香(2年)  
 第4位 五味 美咲(2年)  
 第5位 松岡 由香(1年)  
 ※上記4名は第26回東北地区高等学校囲碁選手権大会  
 (11月9・10日、福島市)に、山形県代表として出場し  
 ます。

荒砥高校吹奏楽部 第9回合同演奏会  
 (一般音楽愛好者との合同演奏会)

▼いつ 11月18日(日) 午後2時~  
 (開場午後1時30分)  
 ▼どこで 町産業センター  
 (パワーセンター)  
 ▼入場料 無料



標語等のコンクール入賞者  
 (1) 防犯標語(長井地区防犯協会連合会)  
 【最優秀(県優秀)】  
 鍵かける 手間をはぶくな 一、二秒  
 齋藤良美(1年)  
 【佳作】  
 その行為 自分の未来を くるわせる  
 熊坂香菜子(2年)  
 (2) 交通安全等標語(置賜地区生徒指導連絡協議会)  
 【優秀賞】  
 イヤホンを 付けて気付かぬ クラクション  
 高橋夏希(3年)  
 (3) 明るい鉄道環境づくり(標語)  
 【佳作】  
 「席どうぞ」 あなたの勇氣 地域の和  
 高橋彩華(3年)

町報川柳 「旅」 新野三拍子 選

佳作	八十路坂頂点背負い牛歩旅	大瀬	五十公野春巳
〃	ふり向けば悔いのみ残る浮世旅	浅立	高橋とみ
〃	悔いのない旅の終わりが高野山	佐野原	五十嵐とし
〃	旅に出てしみじみ思う家の良さ	横須賀	大滝 健次郎
〃	旅話しアルバム広げ地図広げ	町田市	保高 悦子
〃	汽車の旅友と駅弁舌づつみ	武蔵野	池田 武子
〃	思うより旅することで花ひらく	荒砥乙	大滝 栄子
〃	旅もよし田舎の友が待っている	ふじみ野	村上 桂造
〃	旅姿縞のカップが良く似合う	高玉	片山 時美
〃	逝く旅は願いは笑みで感謝して	浅立	梅津 美千子
〃	旅をしていろんなことで今がある	十王	平 恒人
〃	時代の波昭和平成老いの旅	佐野原	五十嵐あきよ
秀逸	髪染めて紅引く妻の旅支度	貝生	保科 努
〃	前向きに八十路の旅も健やかに	無記名	
〃	喜怒哀楽人生旅路八十路坂	山 貝	横沢 直太
〃	旅帰り無事の言葉を手土産に	山 貝	石川與次衛門
〃	生前戒名立派で行けぬ終の旅	高玉	植木 英夫
〃	一人旅意気投合の友が出来	山 貝	児玉 朝子
〃	一人旅自分の過去を振り返る	高玉	川部 保子
〃	旅先きで一日喋り寝て語り	十王	川部 隆雄
〃	それぞれに薬取り出す旅の宿	十王	守谷 三郎
〃	旅館より我が家が一番落ちつける	西高玉	金田 コト
〃	若き日の笑顔の旅がいと嬉しい	十王	鈴木 しげ
〃	来年の旅を語れば鬼笑う	世田谷	遠藤 八重
〃	急ぐなよあの世の旅は予約なし	荒砥甲	井澤 英佐子
〃	旅からの土産なにより無事の顔	山 貝	渡部 喜美子
〃	山に住み海の旅へと憧れる	滝野	海老名さち
〃	不況などどこ吹く風の旅プラン	荒砥乙	土谷 灯一
〃	半世紀よくも続いた二人旅	藤沢市	大西 順三
〃	六根に沁みこむ旅の景勝地	荒砥甲	鈴木 美貴子
〃	兔が餅つく月の世界に旅したい	三拍子	
次回	「葉」十一月二十五日まで。	「記憶」	十二月二十五日まで。
はがきに三句まで。一句でも二句でも可。			
白鷹町荒砥乙四二八一二	高橋 白兔 宛		